

キャンドルのつどい



1 活動のねらい

仲間と炎を囲みながら自己を見つめ直したり、仲間とレクリエーションを行い一体感を育んだりします。

2 活動の概要

闇を照らすろうそくの炎の神秘的な灯りの中で、火を迎える・送るセレモニーや炎を囲み演じるスタンツとレクリエーションを通して、参加者の仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。

3 人数・時間・場所

- (1) **人数** 200名程度
- (2) **対象** 年齢は問いません。
- (3) **期間** 通年
- (4) **時間** 1時間30分程度
- (5) **場所** 体育館・ホール・研修室（※研修室ではLEDキャンドルのみ使用可能）
- (6) **料金** 指導依頼なし…無料、指導依頼あり…講師1名7,700円



（参加人数、内容に応じて講師の人数が決まります）

4 準備する物

区分	内容	
団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそく ・音響設備 	<ul style="list-style-type: none"> ・マッチ等 ・音楽CD等 ・アルミホイル（ろうそく使用時） ・懐中電灯 ・火の神衣装
交流の家	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうそく用燭台（釘300本）…体育館用1(大)、ホール用1(中) ・LED用燭台（4段）…ホール用1(大)、研修室用1(中) ・個人用ろうそく立て（手持ち）…約230個 ・LEDキャンドル…大6個/小200個（貸出可） ・ブルーシート（燭台の下に敷く） ・音響設備（貸出可） 	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ろうそく用燭台</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>LED用燭台</p> </div> </div>

5 引率者の役割

項目	内容
安全指導	・火の取り扱い、後片付けの注意喚起
事故発生時の対処	・けがや事故が発生した場合の連絡（事務室）
清掃指導	・床に落ちたろうそくの片付け

6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行います。

7 指導の依頼について（希望団体のみ）

希望する団体は、進行・レクリエーションの指導を依頼することができます（雨天時のみの指導依頼は不可。晴天時はキャンプファイヤー等の指導になります）。依頼を希望する場合は、利用申込書と一緒に「指導依頼申込書」（ホームページ上に掲載）を提出してください。

指導料は、講師1名につき7,700円（1時間30分）です。活動終了後に請求書を発行します。支払いについては、利用の手引き6ページを参照してください。

8 活動の流れ

活動の流れ	内容
会場準備	<ul style="list-style-type: none"> ・LEDキャンドル（借用の場合・事務室）の受取 ・会場への燭台の移動、設置（ろうそくの場合、下にブルーシートを敷く） ・音響機器の使用法確認
活動	・キャンドルのつどい（儀式、レクリエーション等）
活動終了	<ul style="list-style-type: none"> ・会場の後始末 ・借用物品の返却

9 実施及び安全管理上の留意点

- (1) 火傷しないよう十分注意し、実施後は完全に消火したことを確認してください。
- (2) 燭台の釘でけがをしないように気を付けてください。